

Minami Kyushu University Syllabus

授業計画 【第12回】	第12回 薬と栄養・食事療法の相互作用
授業計画 【第13回】	第13回 栄養ケアの記録 傷病者・介護者への臨床栄養教育の意義と技術について学ぶ。
授業計画 【第14回】	第14回 栄養障害
授業計画 【第15回】	第15回 まとめ 栄養障害について学ぶ。
授業の到達目標	“各疾患の病態を理解し食事療法のポイントの説明を行える。【知識・理解】 傷病者への適切な栄養管理を実施するための総合的なマネジメントの考え方ができる。【汎用的技能】 管理栄養士として栄養食事療法を実施することができる。【態度・指向性】”
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学習 【予習】	予習：テキストの本文を読み、不明な単語があれば意味を調べて授業を受ける。(30分程度)
授業時間外の学習 【復習】	復習：本文とテキストの図表・脚注を照らし合わせて内容を理解していく。予習より復習に時間をかける。(1時間)
課題に対する フィードバック	小テストで各自が採点し、理解度確認する。
評価方法・基準	学習態度30点 定期テスト70点
テキスト	授業の中で随時紹介する。
参考書	第5版 「最新 臨床栄養学 栄養治療の基礎と実際」・上原 誠志夫・明渡 陽子・田中 弥生・岡本 智子・編著 光生館
備考	